

# Campus Magazine



## Contents

- P1 令和3年度入学式  
新入生研修
- P2 新入生の近況報告  
学生生活サポート
- P3 各学科の紹介  
看護学科  
理学療法学科
- P4 社会福祉学科  
栄養学科
- P5 青森県立保健大学後援会より  
役員名簿・決算・予算
- P6 退職・新任の教員メッセージ  
大学院からメッセージ  
おかず味噌汁
- P7 国家試験結果と卒業後の進路  
就職サポート





新型コロナウイルス感染症対策のため、感染防止に細心の注意を払い、令和3年度入学式が本学講堂において行われ、健康科学部・健康科学研究科併せて247名の新たな仲間を迎えることになりました。

新入生の名前が一人ひとり読み上げられ、緊張と期待に満ちた声で返事をする新入生の姿が印象的でした。全員の入学が許可された後、上泉和子学長から、「皆さんに学んでほしいことは、解らないこと、

未知なるものを探求する姿勢とスキルを身に着けることであり、解らないことをあきらめない、解らないなかでも答えがないなかでも自分が何をするか

考え、行動に移すことです。」との言葉が述べられました。入学生代表宣誓では、岩脇大将さん（理学療法学科1年生）が新入生を代表して、ヒューマンケアの精神を基盤とした多くの知識や技術を学び、少しの努力も怠らずに日々励んでいくことを誓いました。

新しい仲間を迎えての新たな1年が今年も始まります。本学で積んだ経験の一つひとつが、数年後の彼らの大きな成長と夢の実現へと繋がっていく、その一歩を踏み出した記念日であると感じさせてくれる入学式でした。



入学生代表宣誓の様子

## 新入生研修



学生自治会長  
佐々木春風さん

今年も新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、学内で新入生研修を行いました。この研修は、新入生、上級生、教職員との交流による交友関係の構築と、大学生活への不安や疑問の解消が目的です。今回は自治会9名と各学科上級生45名が研修サポーターとして参加しました。

講堂では、自治会によるアルコールハラスメント防止の講演や栄養学科上級生による健康的な食生活に関する講演を行いました。また、今年はレクリエーションとしてグループ対抗クイズも行いました。学生が主体となって企画した各学科に関するクイズや生活に役立つ講演を、新入生は興味深そうに聞いてくれていました。新入生はもちろん上級生にとっても充実した講演になったと思います。

各会場で行われた学科別の自由討論は、上級生を中心に、新入生の不安等を話し合いながら助言していくものです。興味のある話題を出しながら、時間いっぱい交流し、研修中だけでなく、普段の生活においても気軽に関われる交友関係を築くことができました。教職員や研修生サポーターの力を借りて、新入生が楽しい大学生活を送るためのお手伝いできたことを嬉しく思います。



グループ対抗クイズ



学科別自由討論



## 看護学科



高橋 周平 さん

入学から約1ヶ月が経ち、少しずつですが、大学生活にも慣れてきました。僕は北海道出身なので、初めて親元を離れて知らない土地で生活することに不安を感じていましたが、寮生活ということもあり、すぐに友達ができました。ですが料理や洗濯など、自分でやらなければならないことが多く、改めて親の偉大さを感じています。

今はサークルやアルバイトは活動自粛中ですが、活動が再開したら、新しい人間関係をたくさん築いていきたいです。大学生活は始まったばかりなので、置いていかれないよう、勉強に励みたいと思います。

## 社会福祉学科



原 景四朗 さん

社会福祉学科は、良くも悪くも楽観的な学科と言える。初対面時の社会福祉学科、男性9人が突然仲良くなれたのは、誰かが「社会福祉士になる人に悪い奴はいない」という不思議な合言葉があったからだ。その言葉は事実で、次の日の時間割り、その日出したレポートの課題や進捗状況などを、LINEのグループなどを通して連絡しあっている。

この学科にいるメンバー一人一人が切磋琢磨し、将来福祉に携わるもの、またはその知識を利用した職業に就くものとして成長を期待できる場所になると考える。

## 理学療法学科



和嶋こゆき さん

この春無事に保健大学に合格し、これから始まる大学生活への期待と不安を抱えながらも晴れてこの大学の学生となることができました。

周りは知らない人ばかり、初めての一人暮らしはわからないこと、できないことだらけで引っ越してきた3日後にはもうすでに実家に帰りたと思っていましたが、学科別ガイダンスや新入生研修を通して友達ができ、先輩方と交流し、大学や家事のことを相談することで不安は解消されていきました。そして、初めは長く辛く感じていた1コマ90分の講義も、今まで勉強してきたことは全く異なった専門的な内容を学ぶことができ、少しずつ楽しく感じられるようになりました。

この大学での4年間、勉強に励むのはもちろんのこと、それ以外の様々なことにも目を向けながらメリハリをつけて楽しい大学生活を送ってみたいです。

## 栄養学科



伏見 鮎美 さん

入学してからあっという間に1ヶ月が経ち、ついこの間まで五所川原農林高校に通っていたことを懐かしく感じます。入学当初は様々な不安がありましたが、友人もでき、一人暮らしでの生活にも慣れ、楽しく生活できています。また、講義では高校までのものとレベルが違い、予習・復習を欠かさずにすること、自主的に学ぶ姿勢が大事であると実感しました。

今後、講義やサークル活動等で他学科の学生や先輩方との交流を深めたり、専門的な知識を身につけ、実践していくことが非常に楽しみです。

## 学生生活サポート



学生部長  
鳴井 ひろみ

### 学生を支援する体制について

大学では、自立した社会人として活躍する人材を育成することを考え、自立した大学生活へのサポートを行っています。1年次には生活支援プログラムとして、社会人としてのルールや自己管理能力を身につけることや、1年間の寮生活では、生活力や協調性、コミュニケーション能力の向上につながるよう支援しています。

昨年度に続いて、新型コロナウイルス感染拡大が予断

を許さない中で迎える2度目の新年度となります。4月に入ってから3度目の緊急事態宣言の発出や、青森市内においても感染者が増加している状況にあります。そのような中で、この局面を乗り越えていけるために、学生の安心・安全に配慮しつつ、心身の健康を保ち、学修の機会を保證できるよう、学生の相談支援体制を引き続き強化して支援していきます。

### 学生の心と体を支える体制について

- 体のこと** 頭痛が続く。咳が続く。体がだるい。微熱が続いている。何科を受診したらよいかわからない。など
- 心のこと** やる気がおこらない。気持ちが折れる。黙っていても涙があふれ出てくる。眠れない日が続いている。など
- 対人関係** 友人関係が上手くいかない。自分の居場所がないと感じる。相手の気持ちが理解できない。恋愛問題で悩む。など
- 学業全般** 授業変更の把握が上手くいかない。単位や履修のことに不安がある。集中力が続かず、課題がこなせない。進路について悩む。など
- 生活全般** 同じ失敗を繰り返すことが多い。学習障がいや発達障がいではないかと悩む。家庭・下宿・アパート・サークル・アルバイトについて悩む。LGBTについて悩む。など

困ったときは  
とりあえず  
保健室へ!



保健嘱託員  
斎藤 真紀子

入学、進級という環境の変化に加え、コロナ禍での大学生活は、制限されることが多々あります。不安やストレスを抱え、心の余裕がなくなるのは自然なことです。その気持ちをどう処理するかは人によって違うと思いますが、一人で抱えこまずに相談してください。些細な事でも大丈夫です。一緒に考えましょう。

保健室が窓口となり、体のことは医師と、心理的な悩みはカウンセラー（臨床心理士）と、学科の教員や教務学生課とも連携し、個人情報に配慮しながら、状況の改善に努めます。

一人で悩まず、周囲のサポートを受けながら困難を乗り越えて、実りある大学生活にしていきたいと思います。

\*カウンセラーによる学生相談は、週1回、11時から15時の間です。期日は、管理・図書館棟掲示板「保健室からのお知らせ」に掲示してあります。臨床心理士の岩田彩子さんが、C棟1階のカウンセリング室で、1回50分程度をめぐりにカウンセリングを行います。相談希望者は、保健室に直接来室するか、メール、電話等で連絡してください。



## 看護学科



### 地域保健継続実習 (保健学コース)

コロナ禍により地域での実習が制約される現状ですが、試行錯誤しながら実習を続けています。3密を避け、地域住民の方に継続的に保健指導を行っている場面です。



### 在宅看護実習

4年次前期に、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所、通所リハビリテーション事業所等の多様な施設で、利用者の多様な在宅療養の場を知り、在宅看護活動を学ぶための複合的な実習を行います。



看護学科長  
木村 恵美子

### キャリアを見据えて

看護学科は看護の専門職である、看護師・保健師・助産師を養成しています。ここでの学びは、専門的知識・技術を修得し国家試験を受けて免許を得ることだけではありません。対象となる人間の特性を知り、ニーズを適切に把握した上で、他職種と連携して、看護を実践し、より良く！に向かって目指していくという総合的な力を身につけることも含まれます。看護学科では、実践に近い多様な教授法を用いて学生がイメージしやすいよう工夫し、各施設の実習指導者とも連携し、学生が主体的に考え、実践できる実習環境となるよう整えています。1~4学年の約450人の学生達へは、チューター制による学生支援をはじめとし、国家試験対策・就職対策・シミュレーションラボ委員会等、4年間の学業を支える多様な支援体制を整えています。教員は未来の看護職となる学生達に「教え・育み・伸ばす」を基に一丸となって丁寧に対応しています。社会状況が目まぐるしく変化する中で、適切な学びの環境となるよう努めて参ります。保護者、地域ならびに同窓生の皆様には、今後もご支援お願い申し上げます。

## 令和2年度卒業生 近況報告



国立研究開発法人  
国立国際医療研究センター病院  
看護師

小笠原 璃南さん

私は現在、東京都の国立国際医療研究センター病院の泌尿器科・眼科・皮膚科・膠原病の混合病棟に勤務しています。現在は、シャドーイングをして業務を覚え、当科の様々な疾患や治療について日々勉強しています。在学生のみなさんは、実習先で受け持った患者さんの疾患をよく理解すること、患者さんが抱える多くの思いに寄り添うことを大切にしたいです。大変なことが多いと思いますが、必ず自分の力になるので頑張ってください！

## 理学療法学科



### 解剖学総合実習

解剖学の講義で得た知識をより深く理解するための実習です。主に中枢神経と内臓について標本や模型の観察を行い、必要な人体構造の基礎知識を習得します。写真は顕微鏡で組織標本の観察・模写を行っている場面です。



### 臨床評価実習

臨床評価実習では学外の実習施設(病院等)にご協力いただき、整形外科疾患と中枢神経疾患の患者様等に関して理学療法評価を実践します。写真は、学内で学生が模擬患者に対する理学療法評価を行っている場面です。



理学療法学科長  
岩月 宏泰

### 理学療法学科の特徴

2019年12月から続く新型コロナウイルスの感染拡大が収まらない中、保護者の方々のご心配はいかばかりかお察し致します。昨年度、本学では「新しい生活様式」として①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗いを遵守させて、可能なかぎり対面式の講義や実習を行いました。本学科の臨床実習について前期は全て学内演習としましたが、後期は病院や施設のご協力で多くの学生が理学療法の臨床を体験することが出来ました。今年度も新型コロナウイルスの感染状況を配慮しながら、学修や学生生活を支援していきます。前者については、医師、理学療法士等からなる専任教員が最新の医学、理学療法学理論及び技術の実際について教授します。後者については、各学年とも2名の教員による担任制をとり、学生生活に係る相談に親身に応じます。今後とも、将来地域でヒューマンケアに根ざした理学療法を実践できるよう指導していきます。

## 令和2年度卒業生 近況報告



弘前記念病院  
理学療法士

石田 慶将さん

私は現在、医療法人整友会弘前記念病院の理学療法士として働いています。先輩方から熱心にご指導いただきながら、十分なリスク管理のもと評価・治療を実施しております。覚えることが多くで大変ですが、安全で質の高い理学療法を提供するために日々勉強の毎日を過ごしています。患者様にとって何が必要か、自分のアプローチが生活場面にどう繋がっていくのかをイメージして治療プログラムを立案できるよう頑張ってください。



## 社会福祉学科



### ソーシャルワーク実習指導

ソーシャルワーク実習を終えると、領域や個別の実習を超えたソーシャルワークの総合的な理解をグループ学習によって深めます。11月の実習報告会では各発表グループから必ず討論（ディスカッション）のテーマが示され、会場に集まった1～2年生と意見交換がなされます。



### 精神保健福祉援助実習指導

3年次と4年次に行う精神科病院と地域の事業所等での実習の総仕上げとして、10月に実習報告会が開催されます。実習先で関わらせていただいた精神障害をお持ちの方々の事例を通じて、生活の状況や課題の理解、必要な支援のあり方等についての学びを深めています。



社会福祉学科長  
大山 博史

### 社会福祉学科における学び

社会福祉学科では、社会福祉の専門職に必要な知識や考え方を学ぶことができます。また、演習・実習をとおして、専門的な援助の技法を学ぶことができます。少数制の特徴を生かして、授業は段階的に無理なく進められておりますので、積極的に参加することにより、確実に学びを深めることができます。

本学科では、教員が専門分野を生かし、地域に貢献していることも特徴です。これらの教員の指導の下、学生自身が3年生から卒業研究に着手します。社会福祉の理論や歴史的側面、支援に関する実証研究などに触れ、社会福祉のグローバルな知見と実践の統合を図ることができます。また、国家資格である「社会福祉士」と「精神保健福祉士」の養成を担っており、国家試験合格率も全国でトップクラスを維持しています。就職率も非常に高い水準にあり、卒業生は福祉、医療、行政等の現場で活躍しています。本学では、卒業後に専門性を高め、研究を深める大学院も設置しています。

保護者や同窓生の皆様、地域の方々には、今後も社会福祉学科へご支援をお願い申し上げます。

### 令和2年度卒業生 近況報告



三八地域県民局  
地域健康福祉部  
福祉総室 保護第一課  
主事

宮崎 愛理さん

私は4月から、三八地域県民局で生活保護のケースワーカーとして働いています。受給者の方の生活保護費を計算したり、医療券や介護券の発行、またお家を訪問して面談も行っています。覚える知識も幅広く、大変なこともあります。生活保護を受けている方の生活そのものに携わるため、やりがいも大きい仕事だと感じています。少しずつ慣れていくながら、一人前のケースワーカーとして早く活躍できるよう成長していきたいです。

## 栄養学科



### 基礎栄養学実験

ヒトを対象とした実験で、基本的な栄養素の消化、吸収、代謝、排泄やエネルギー消費、代謝に変化を及ぼす遺伝子多型についての理解を深めます。写真は呼気ガス分析で身体活動のエネルギー量の測定を行っている様子です。



### 臨床栄養学実習Ⅱ

糖尿病の方に栄養指導をするための実習を行っています。

学生同士の模擬指導ですが、指導者役だけでなく、患者役もしっかりと準備をし、実践的な学びをしています。



栄養学科長  
今 淳

### 管理栄養士は天職です

適切な量と質の食物を口から正しく摂取し、消化・吸収・代謝が正常に行われる場合に、私達は健康を維持できます。しかし、このプロセスに異常を来すと、病気に陥り死に至ります。このような状況では、医師からの医療を受けても、完治は望めません。この問題を解決するのが管理栄養士です。管理栄養士は、一人一人の食のプロセスを完璧に是正し、疾病の治療と予防を行う唯一のプロです。命の源を握っており、正に

天職です。学生諸君には、管理栄養士の責務の重要性を決して忘れず、誇りと気概をもって頑張ってもらいたいと思っています。そのために我々教員は、最高レベルの医療を提供できる管理栄養士になるよう、厳しく鍛えています。挫けそうになる者もいるかも知れませんが、大きな志を持って入学してきた学生諸君の全員が挫けずに精進し、青森県のみならず、日本、そして世界へと飛躍することに期待し、厳しく且つ愛情を持って指導しています。

### 令和2年度卒業生 近況報告



特別養護老人ホーム和幸園  
管理栄養士  
森 彩華さん

私は、管理栄養士として特別養護老人ホーム和幸園で働いています。主な仕事は利用者様の栄養管理、栄養ケア計画や献立の作成などです。直営給食の施設であるため、管理栄養士も厨房に入り、給食業務に携わっています。慣れないことが多いですが、先輩方に熱心にご指導いただき、管理栄養士として成長できるよう、日々励んでいます。

今後は、さらに知識を増やしながらさまざまな経験を積み、他職種の方々や利用者様から信頼される管理栄養士になりたいです。



後援会会長  
太田 幸夫

後援会会長あいさつ

後援会会員の皆様には、ご健勝のこととお慶び申し上げます。

本学は、建学の理念である「ヒューマンケアを実践できる人間性豊かな人材の育成」のもと、実践的な社会人育成に向けた専門性の高い大学として着実にその存在感を高めてきております。

後援会では、新入生研修や学生の福利厚生、大学祭、サークルなどの活動および卒業研究の助成等、学生が大学に入学してから卒業するまでのさまざまな場面で学生に対する支援を行っております。

後援会会員の皆様のご理解とご協力のもと、後援会では、これからも学生の成長を温かく見守っていきたくと考えておりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

令和3年度青森県立保健大学後援会役員名簿

役職名	役員氏名	学科・学年
会長	太田 幸夫 (新任)	理学療法学科2年
副会長	逢坂 愛子	看護学科4年
(理事)	長内 美保子 (新任)	社会福祉学科1年
理事	佐藤 光恵	看護学科2年
	舘山 久子	社会福祉学科4年
	嵯峨 真紀	栄養学科4年
	角田 睦子 (新任)	栄養学科1年
	高坂 義人 (新任)	理学療法学科1年
監事	高松 誠	看護学科2年
	稲葉 愛	社会福祉学科4年
顧問	鳴井 ひろみ	学生部長

後援会 決算、予算

令和2年度 後援会決算書

(収入の部) (単位:円)

項目	予算額(A)	収入額(B)	比較(B-A)	摘要
1 会費収入	11,742,500	11,782,500	40,000	@50,000×227人(学部学生) @37,500×1人(編入学生:社福) @37,500×2人(編入学生:栄養) @20,000×16人(大学院生)
2 前年度からの繰越金	25,147,162	25,147,162	0	
3 雑収入	208	233,068	232,860	前年度サークル助成金戻入分、預金利息、入金専用口座開設資金戻入分等
合計	36,889,870	37,162,730	272,860	

令和3年度 後援会予算書

(収入の部) (単位:円)

項目	2年度予算(A)	3年度予算(B)	比較(B-A)	摘要
1 会費収入	11,742,500	11,827,500	85,000	(大学予算案ベース) 学部生 @50,000×229人 編入生(社福) @37,500×1 大学院生 @20,000×17
2 前年度からの繰越金	25,147,162	28,455,143	3,307,981	
3 雑収入	208	208	0	預金利息(前年度実績)
合計	36,889,870	40,282,851	3,392,981	

(支出の部) (単位:円)

項目	予算額(C)	支出額(D)	比較(D-C)	摘要
1 会議費	27,300	1,450	△ 25,850	後援会総会・理事会等出席に係る役員の交通費
2 事務費	122,000	164,530	42,530	保護者等懇談会の開催案内発送費、各事業費振込手数料、後援会費振込用紙印刷代 *不足分は新入生研修費より支出
3 事業費	11,688,000	8,541,607	△ 3,146,393	
(1)サークル活動助成費	1,747,000	1,125,400	△ 621,600	自治会活動助成費、サークル助成費
(2)大学祭等助成費	1,500,000	1,500,000	0	大学祭運営費
(3)会報誌作成費	209,000	229,634	20,634	大学広報誌(年2回)後援会負担分 *不足分は卒業関係・国家試験対策関係助成費より支出
(4)学生福利厚生費	2,150,000	1,761,924	△ 388,076	肝炎検査、貧血検査、実習に係る諸検査費用
(5)国際交流助成費	0	0	0	平成30年度以降は申請があった場合、検討する。
(6)就職対策費	0	0	0	学科別ガイダンス、ワークショップ 平成30年度以降は大学の事業費として支出
(7)卒業関係・国家試験対策関係助成費	3,586,000	3,481,692	△ 104,308	卒業関連事業助成、卒業研究助成、特別・課題研究助成
(8)新入生研修費	2,461,000	442,957	△ 2,018,043	納涼祭(夏祭)の運営に係る費用助成費
(9)アカデミックカウンタリーニング	0	0	0	卒業(修了)式・学位授与式着用分のクリーニング代平成30年度以降は大学の事業費として支出
(10)その他	35,000	0	△ 35,000	大学院生関連事業
4 予備費	52,000	0	△ 52,000	
小計	11,889,300	8,707,587	△ 3,181,713	
5 次年度以降事業費	25,000,570	28,455,143	3,454,573	
合計	36,889,870	37,162,730	272,860	

(支出の部) (単位:円)

項目	2年度予算(C)	3年度予算(D)	比較(D-C)	摘要
1 会議費	27,300	15,000	△ 12,300	理事会・監事監査等出席に係る役員の交通費
2 事務費	122,000	170,000	48,000	保護者等懇談会開催案内等送料、各種振込手数料、後援会費振込用紙印刷代
3 事業費	11,688,000	11,799,000	111,000	
(1)サークル活動助成費	1,747,000	1,833,000	86,000	自治会活動助成費、サークル助成費、サークル特別助成費
(2)大学祭等助成費	1,500,000	1,500,000	0	大学祭運営費
(3)会報誌作成費	209,000	230,000	21,000	「活彩!保健大学だより」作成・発送費の後援会負担分
(4)学生福利厚生費	2,150,000	3,800,000	1,650,000	肝炎検査、貧血検査、実習に係る諸検査費用
(5)卒業関係・国家試験対策関係助成費	3,586,000	3,601,000	15,000	卒業関連事業助成、卒業研究・国家試験対策助成修了関連事業助成、特別・課題研究助成
(6)新入生研修費	2,461,000	800,000	△ 1,661,000	新入生研修に係る助成費
(7)その他	35,000	35,000	0	大学院新入生ウェルカムランチョンパーティー
4 予備費	52,000	52,000	0	慶弔費など
小計	11,889,300	12,036,000	146,700	
5 次年度以降事業費	25,000,570	28,246,851	3,246,281	
合計	36,889,870	40,282,851	3,392,981	

※次年度への繰越金 28,455,143円(総収入 37,162,730円・総支出 8,707,587円)



退職

看護学科

●倉内 静香 講師

3年間という短い期間でしたが、在学生や卒業生、教職員の皆様から刺激や力をいただき、とても充実した毎日を送ることができました。ありがとうございました。これからも青森県を応援していきたいと思ひます。

●進藤 真由美 講師

1年間お世話になりました。コロナ禍にあっても真摯に教育と向き合う保健大で多くの事を学びました。いつの日か、ねふたを見に、また青森に来たいと思ひます。保健大と皆様のますますのご発展を祈念致します。

社会福祉学科

●大竹 昭裕 教授

2004（平成16）年に保健大学に赴任してから17年。学生や教職員の皆様に刺激をいただきながら、楽しい毎日をご過ごすことができました。心から感謝申し上げます。有難うございました。

新任

看護学科

●須藤 沙也佳 助手

成人看護学領域の助手として着任いたしました。本学を卒業後、青森県立中央病院手術室で5年間勤務しておりました。学生の皆さんのサポートをしながら、共に学び成長していきたいと思ひます。よろしくお祈ひします。

理学療法学科

●諸橋 勇 教授

4月に着任いたしましたので宜しくお祈ひいたします。理学療法士になって38年間、臨床現場で患者さんと共にその方らしい生活ができるように取り組んできました。私の経験や学び、臨床感覚を学生の皆さんにお伝え出来たらと思ひます。

社会福祉学科

●権 順浩 講師

韓国の出身で、社会福祉学科の講師として着任致しました。より良い社会づくりを目指して、失敗をおそれず、今日より輝いた明日のため、一緒に学び、挑戦し、成長していきたいと思ひます。よろしくお祈ひ致します。

地域の“健康と福祉”の未来を担う研究者や高度専門職業人をめざして

— ウィズコロナ時代の大学院でのキャリアアップ —



大学院健康科学研究科長

佐藤 伸

本学大学院の特徴をご紹介します。第一に、他大学ではあまりみられない、多職種との連携や学際的研究の推進をめざした「保健・医療・福祉政策システム」などの研究領域を設けていることです。自分自身の研究テーマを持ちつつ、隣接する他の学問領域と連携して研究を進めることは「多職種との連携」につながります。第二に、県内で唯一のがん看護のスペシャリスト（がん看護専門看護師）の養成コースを開設しています。第三に、講義・演習科目については、自らの研究課題やキャリアパスに応じて柔軟に履修できるようにしています。

そして、「学び方」です。遠方からでも自分のペースでじっくりと研究できるように、また社会人が働きながら学べるように、オンラインを活用した高度で豊富な修学の機会があります。それゆえ、本学大学院は、学部を卒業してさらに研究を進めたい人、勤めつつも人々の健康やより良い生活を支えるための研究をしたいという熱意を持っている人にとっては、ウィズコロナ、そして、アフターコロナの時代を見据えたキャリアアップに最適な学びの場となるでしょう。

本学の大学院で培った高度な専門知識と研究力は、研究者として、あるいは高度専門職業人として将来の目標を達成させるためにきっと役立つことと信じています。研究する楽しさや、わくわくする気持ちを共有できる皆さんをお待ちしています。

噛む力が鍛えられる？根菜の味噌汁



おかず味噌汁

よく噛んで  
味わおう！



すこやん

おかず味噌汁健やか力向上委員会イメージキャラクター

栄養価(1人分)

エネルギー	51kcal
たんぱく質	2.6g
脂質	0.3g
炭水化物	10.8g
食塩相当量	0.5g

材料(1人分)

★ れんこん	20g
★ たけのこ(茹で)	20g
★ ごぼう	10g
★ にんじん	10g
★ 大根	20g
★ まいたけ	10g
★ 小ねぎ	1g
★ 味噌	6g
★ だし汁	150ml

[下準備]

- ★ れんこん: いちょう切り
  - ★ たけのこ: せん切り
  - ★ ごぼう: ささがき
  - ★ にんじん: 短冊切り
  - ★ 大根: 短冊切り
  - ★ 小ねぎ: 小口切り
  - ★ まいたけ: 石づきを取って小房に分けておく
- ① 鍋にだし汁を入れ、ひと煮立ちしたところにかたい材料から順番に入れていく。
  - ② 火を止め、味噌を溶き入れる。
  - ③ 小ねぎを散らす。
  - ④ 器に盛って、できあがり。

# 国家試験結果と卒業後の進路について



## 国家試験合格率

### 看護学科

**看護師 98.1%**  
受験者 103名 合格者 101名

**保健師 100%**  
受験者 30名 合格者 30名

**助産師 100%**  
受験者 6名 合格者 6名

### 理学療法学科

**理学療法士 96.8%**  
受験者 31名 合格者 30名

### 社会福祉学科

**社会福祉士 60.9%**  
受験者 46名 合格者 28名

**精神保健福祉士 93.8%**  
受験者 16名 合格者 15名

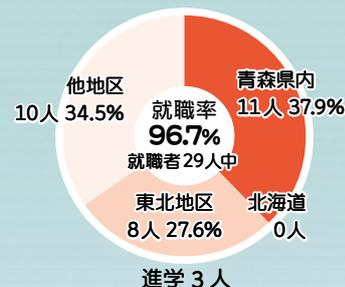
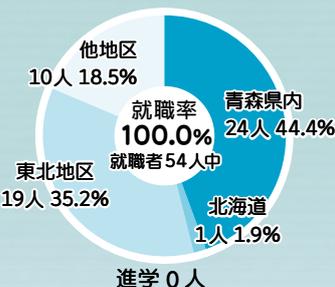
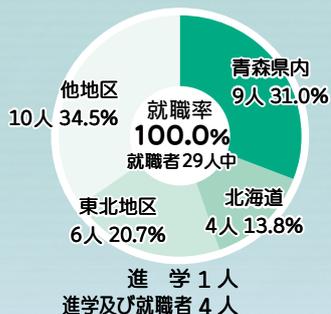
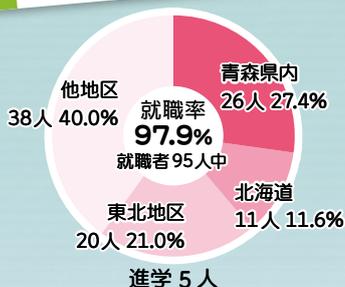
### 栄養学科

**管理栄養士 93.9%**  
受験者 33名 合格者 31名



国家試験の合格率は  
4年連続で  
全て全国平均を上回って  
いるよ！

## 就職率 令和3年5月1日時点



## 本学における「就職サポート」について



学年あるいは学科に分けて就職活動セミナーを年12回開催しています。セミナーでは、外部講師による「ビジネスマナー」、「自己分析」、「応募書類の書き方(志望動機)」、「面接の受け方」等のレクチャーを行っています。

また、学科毎に卒業生を招き、現在の仕事や職場のこと、就活のコツを伝授してもらう「就職ガイダンス」はどの学科も好評で、ガイダンス後は卒業生が在學生に親身になって個別相談に応じています。さらに、年4回、本学主催による「合同事業所説明会」をWEBと対面を併用した形式で開催しており、県内外の事業所が参加します。

他にも公務員対策講座の開催や、オンラインによる就職活動で利用できるように、「遠隔就職活動支援室」を整備するなど、きめ細やかな支援を行っています。

### 今年度の合同事業所説明会

- 春季合同事業所説明会 (看護学科対象)  
4月18日(日) 学内
- 春季合同事業所説明会 (社会福祉学科・栄養学科対象)  
5月23日(日) 学内
- 夏季合同事業所説明会 (理学療法学科対象)  
7月3日(土) 学内
- 秋季合同事業所説明会 (社会福祉学科・栄養学科対象)  
10月予定 学内



遠隔就職活動支援室

合同事業所説明会(4月18日開催)



### 本学のプロモーションビデオ

本学のプロモーションビデオを制作しました。  
本学ホームページ又はYouTubeチャンネルで公開中です。  
ぜひ、ご覧ください。



発行：青森県立保健大学 広報委員会・青森県立保健大学 後援会



公立大学法人 AOMORI UNIVERSITY OF HEALTH AND WELFARE

**青森県立保健大学**

〒030-8505

青森県青森市大字浜館字間瀬 58-1 電話 017-765-2000(代表)・FAX 017-765-2188 URL <https://www.auhw.ac.jp/>